



かすがっこ

令和6年12月3日

文責 校長 原口 浩一



自分から かんがえ すなおに がんばる 春日っ子の育成 ~温もり~

修学旅行 平和への祈りを長崎へ 平和への誓いを春日へ

11月7日(木)～8日(金)に、6年生が長崎へ修学旅行に行ってきました。11月とは思えないほどの暖かい天候にも恵まれ、無事終えることができました。

出発式で私からは、「春日から長崎へ平和への祈りを届けましょう。そしてしっかりと長崎で学び、平和への誓いを持ち帰り、平和な学級、学年、学校にするために、自分ができることを卒業までの半年間取り組んみましょう。」と話しました。

1日目は、被爆体験講話と平和学習のフィールドワークを行いました。講話では、原爆投下後の惨状や苦しみだけでなく、当時は少しの自由や楽しみもなく「贅沢は敵だ」と教えられたこと、国の言うことを守らないと非国民扱いされ、いつも監視されていたこと等話していただきました。また、当時の学校では、竹やり訓練など人を殺すための教育が行われていたことなど、戦争は戦場で戦うだけではなく、一般の弱い立場の人々の自由を奪うこと教えていただきました。そのあと、原爆資料館を見学し、平和集会ではすべての班長が平和への誓いを述べ、祈りを捧げました。

2日目は、長崎の歴史や文化を学ぶフィールドワークを行いました。歴史文化博物館、眼鏡橋、出島、中華街、グラバー園等をめぐりました。江戸時代の鎖国中に唯一海外との交易が許されていた長崎ならではの街並みを感じることができました。

子どもたちは、この修学旅行で多くのことを学び感じたことだと思います。「戦争の恐ろしさや平和の大切さ」「普段一緒にいる家族のありがたさ」「友だちと協力してやりとげる楽しさ」…、ときには困ったり迷ったりたいへんさも感じたことでしょう。

フィールドワーク中に嬉しい知らせもありました。長崎の町で、引率の職員が「学校の先生ですか？」と声をかけられ、「とてもあいさつが上手で素晴らしい」と褒められたそうです。さすが「自分から かんがえ すなおに がんばる 春日っ子」です。きっと修学旅行で学んだことを活かして、一段と成長した姿を見せてくれることと期待しています。



子どもまなざしー斉街頭活動 ありがとうございました

11月13日(水)に、児童生徒の下校時の安全を守るため「子どもまなざしー斉街頭活動」がありました。ご協力いただいたみなさまありがとうございました。私も子どもたちの下校指導をしましたが、尼寺交差点付近は道幅が狭いのに交通量が多く、尼寺南小路交差点は、右折可の矢印→が消えても止まらず通過する車もあり、危険さを改めて感じました。保護者や地域のみなさんも、他に危ないと感じる場所があると思います。夕方も暗くなるのが早くなり交通事故が心配です。ぜひご自宅近くでも、子どもたちの見守りをお願いします。

12月の行事予定

5日(木)スクールカウンセラー来校(午後)

12日(木)全校5時間授業後下校

17日(火)学期末懇談会 1～3年14:50～15:20 4～6年15:30～16:00

全校5時間授業後下校

19日(木)スクールカウンセラー来校(午前)

23日(月)給食最終日

24日(火)終業式 11:30下校

3学期の始業式は1月8日(水)です。